

令和2年度病床機能報告において  
非稼働病床を有する医療機関への対応について

## 1. 病床が全て稼働していない病棟を有する医療機関への対応

- 県が病床機能報告の結果等から、病床が全て稼働していない病棟※1を有する医療機関を把握した場合、当該医療機関に対し、地域医療構想等調整会議への出席を求める。
- 当該医療機関に対して、以下の説明を求める。
  - ①病棟を稼働していない理由
  - ②当該病棟の今後の運用見通しに関する計画

※1 病床が全て稼働していない病棟とは、過去1年間に一度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟をいう。



ヒアリング結果については、次のページのとおり

## 病棟を稼働していない理由及び今後の運用見通しに関する計画について

医療機関名	病棟名	医療機能	病棟を稼働していない理由	今後の運用見通しに関する計画
多治見市民病院	HCU病棟 (2床)	休棟等 再開予定	・看護師を配置することが困難なため、 H28から非稼働	・新型コロナウイルス感染症が収束し、人員の 目途が立ち次第、回復期(地域包括ケア病棟) として運用を検討
中津川市民病院	東2階病棟 (44床)	休棟等 再開予定	・看護師、看護助手の不足により、平 成17年11月から休棟	・中津川市全体の病床利用率の推移を注視しつ つ、坂下診療所との役割分担を考慮し今後の運 用を検討する。
土岐市立 総合病院	3A病棟 (36床)	休棟等 再開予定	・医療従事者(特に医師、看護師)の 不足により休棟 ・婦人科、小児科病棟の混合病棟で あったが、H24から非稼働	・東濃中部医療提供体制検討会にて、土岐市立 総合病院(350床)と東濃厚生病院(270床)の1 病院化(400床)する方向性が示され、協議が行 われている。
	4A病棟 (51床)		・医療従事者(特に医師、看護師)の 不足により休棟 ・消化器、血液内科等の混合病棟で あったが、H30から非稼働	
	5B病棟 (38床)		・医療従事者(特に医師、看護師)の 不足により休棟 ・内科病棟であったが、H18から非稼 働	